

今号の内容

- ② 年頭のご挨拶／社協会費のお礼
- ③ 子ども居場所「ハッピーハウス」開所1年クリスマスケーキプレゼント
- ④ 年末弁当配布／稲穂会／介護者の会
- ⑤ たかぎボランティア・地域活動情報誌さくみち
- ⑥ お知らせ／3か月の予定／職員の一言

●編集・発行● 社会福祉法人喬木村社会福祉協議会 〒395-1107長野県下伊那郡喬木村6670-1 TEL 0265-33-4567 FAX 0265-33-4619
Eメールアドレスtakagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表) ホームページアドレス http://takagi-syakyo.com/
●印刷● 龍共印刷株式会社



赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました



12月7日(土) A・コープたかぎ店様にご協力をいただき、店頭にて喬木中学校のボランティア5名の生徒の皆さんと、赤い羽根共同募金街頭募金を行いました。

中学生の「赤い羽根共同募金にご協力をお願いします」の大きな呼びかけに、「寒いけど頑張っ
てね」と地域の方から優しい言葉と共に、あたたかいお気持ちの募金をいただきました。

今回の街頭募金では**募金総額 41,171 円**が寄せられました。募金にご協力くださいました地域の皆様、また募金活動に協力してくださった中学生のボランティアの皆様には厚く御礼申し上げます。ご協力いただいた募金は、すべて長野県共同募金会へ送金し、災害時の支援や地域福祉のために活用されます。

年頭のご挨拶

喬木村社会福祉協議会 会長

座光寺 秀 元

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

この喬木村「美し郷」でも、少子高齢化が進み、コミュニティや家庭環境が大きく変化しています。そのコミュニティで生活する、住民同士で支え合う体制が一層求められています。

このような中で、地域福祉の中核機関として、社協は高齢者から子ども世代まで、幅広い福祉支援の推進役として、社協の存在は、さらに重要となっております。

地域で、取り残される方がいない、福祉体制づくりが重要です。喬木社協も、先頭に立って課題を一つ一つ解決し、「持続的な幸せづくり」に向け、役員全員で精進します。

本年も、様々な分野と連携し、各種福祉事業、介護保険事業の充実・発展に努めます。皆様のご協力とご支援をより一層賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

令和6年度社会福祉協議会費納入内訳

会費区分	金額	件数
一般会員	1,526,000円	1,526件
特別会員	560,000円	56件
賛助会員	173,000円	48件
合計	2,259,000円	

令和6年度社協会費納入のお礼

社会福祉協議会費納入にあたり、村民の皆さまをはじめ企業・団体の皆様からご理解とご協力をいただきありがとうございました。皆様からの会費は、地域福祉活動の財源として有効に使わせていただきます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。(R6,12月末現在)

ご協力いただきました 令和6年度 法人会員の皆様	(有)協立電気商会	筒井園芸(有)	(株)ふくやま
(株)アジマ自動車学校	木下医院	(株)東登	(株)フジモト自動車
(株)アークル	(株)クリーンサービスナンシン	(有)長野索道	(株)平安
伊藤製菓(有)	(有)久保田陶器	中川建設(有)	(有)べんてん
飯田精機(株)	神稲建設(株)	(有)仲田創房	北部タクシー(有)
(株)一期屋	光伸製瓦(有)	(有)ナンシングリーンカラー	(株)松澤
飯田信用金庫	(株)コボックス	(株)日本屋	(株)マツザワ
(株)いとう	(有)コヤマ宮繕	日本郵便(株)	(有)マルトモ
(有)内山自動車钣金	(株)佐藤左官工業所	野島建設(株)	(有)宮下土建
(株)エージー	(有)信濃ビルクリーニング	(株)はやし	医療法人三浦医院
大平建設(株)	(有)信州フルーツ合衆国	飯伊トラック事業協同組合	みなみ信州農業協同組合
(株)オートパルいいだ	シリカブラック・プロジェクト(株)	(株)原建築店	(有)吉川建設工業
小木曾建設(株)	(株)スーパー畠山	飯伊森林組合	吉川建設(株)
	喬木村商工会	原建設(株)	(株)ライフネクト
	第一チキン(株)	(有)ピカイチ	

社協建物外壁・屋根の改修工事

村の長寿命化修繕工事として9月中旬から社協の屋根、外壁の修繕工事を12月まで行いました。屋根や外壁に劣化や損傷があり、建物全体に足場を組んで修繕を行いました。足場を取って全体を見ると新築と見違えるような外見となりました。



看板を新調

ディスプレイス玄関横の看板の文字が見えなくなっていたため、外壁塗装と合わせて、新調しました。看板の文字を真浄寺の永井真寿住職へお願いすると、快く引き受けて下さいました。隸書体で立派な看板が仕上がりました。

新しくなった社協の建物や看板を是非見学にお越しください。



子どもの居場所「ハッピーハウス」

開所から1年が経ちました

ハッピーハウスは、様々な事情により、学校に行きづらいお子さんたちが、安心して過ごせる場所として、令和5年10月にオープンしました。この『ハッピーハウス』という名前は、子どもたちが意見を出し合い、願いを込めてつけてくれた大切な名前です。

開所して1年が経過し、利用人数も徐々に増えてきました。子どもたちの学年は違っても、子ども同士で悩みを打ち明け、お互いに支えあえる温かな居場所となっています。これからもそんなホッとできる場所を、子どもや保護者、地域の皆様とつくっていかれたと思っています。

今回はハッピーハウスの活動を少し紹介します。

ハッピーハウスについて

対象：小学生から高校生世代

場所：喬木村第一公民館
2階図書室

開所日：火、木曜日
(祝祭日、長期休みを除く)

時間：8:30～15:00

利用料：無料
活動内容によって実費負担していただく場合あり。

内容：調理、運動、外出、季節に合わせた行事、誕生日会、畑作業、学習、親の会開催



夏には畑作業を行いました。



スポーツも楽しみます。



地域の方と五平もち作り。



時には外出も。この日はマクドナルドへ。



季節の料理を囲んで。



『人生ゲーム』で大盛り上がり。

- ☆随時、見学や体験を受け付けております。お気軽にご相談ください。
- ☆ハッピーハウスの支援員を募集しています。子ども支援に関心のある方はぜひ、ご協力をお願いいたします。

問い合わせ：電話：33-5520
(ボランティアセンター内)
または 080-7615-6240

今年はケーキに加え、シャンメリーとお餅をプレゼントしました。



今年で3回目となる、クリスマスケーキのプレゼント。ひとり親家庭にクリスマスケーキをプレゼントしたいと、喬木村のサンタクロースから社協へご寄付をいただきました。今年、12月21日と23日に、希望するご家庭へプレゼントをさせていただきました。受け取りにきてくれた親子にケーキを渡すと、「わあすごい。ありがとう。ありがとうございます。」とうれしそうな表情をみせてくれたのが印象的でした。また、その様子を見ていたサンタクロースは、「喜んでる顔を見せてもらえばそれだけで十分です。」とおっしゃっていました。きっと、みなさん、親子で素敵なクリスマスを過ごせたことと思います。

喬木村のサンタクロースより
クリスマスケーキをプレゼント

**赤い羽根共同募金
配分金事業**
ひとり暮らしの方へ年末弁当をお届けしました


12月27日、80歳以上の一人暮らしの方へ、年末弁当をお配りしました。今年は、91名の方よりお申し込みがあり、民生児童委員の皆様から各お宅へ届けていただきました。お弁当は後藤商店様、べんてん商店様に今年もお願いをし、お年とりらしいお弁当を作っていただきました。お弁当に添えられたカードには、児童クラブの子ども達からのあたたかなメッセージや絵が描かれています。

お弁当を受け取られた方から、「児童クラブの子どもたちの絵を見て、ほっこり元気が出ました」「私は90歳の一人暮らしです。まわりの皆さんにお世話になり、お弁当もごちそうになり感謝しています」とお礼のお手紙をいただきました。美味しいお弁当と子ども達の温かな思いのつまったメッセージで、素敵な新年を迎えてもらえたらうれしいです。

最後に、この事業は、赤い羽根共同募金を活用して実施させていただいております。地域の皆様からのあたたかな募金でこのような事業が実施できましたことに感謝申し上げます。



児童クラブの子どもたち。
絵やメッセージを描いてくれました。



民生児童委員より渡していただきました。



豪華なお弁当にメッセージカードを添えて。

**共同募金
配分金事業**
稲穂会

11月1日(金)に、お一人暮らしの集い「稲穂会」を開催しました。



今回はリニューアルした松川町の清流苑で温泉とレストランでのランチに17名の参加者が集まりました。紅葉には少し早いものの、バス車内では、皆さんの楽しそうな声が終始聞こえていました。肌寒い天気だったこともあり、温泉に入られる方は3人程と少なくはありましたが、広々としたエントランスでお土産売り場をのぞいたり、お友だちと思い出話をされたりと、思い思いの時間を過ごされていました。

レストラン「梨花」では、五平餅やアルプスサーモンなど地元の味覚が並び、皆さんから歓声があがりました。

食事を終えると、JA直売所「もなりん」へ。今が旬のリンゴや地元の野菜などが売られており、「つつい買い過ぎちゃう」と言いながら商品をカゴに入れていました。稲穂会が、ひとり暮らしの皆さんのささやかな楽しみになるよう、これからも続けて参りたいと思います。



オシャレなランチを前に、皆さん素敵な笑顔！

介護者の会

10月9日午後、アスポにて「介護者の会」を開催しました。



介護者の皆様との交流を目的に、年に1回開催。今年で2回目となります。当社協居宅介護支援事業所をご利用いただいている介護者の皆様を対象に参加を募り、7名の方にご参加いただきました。

今回は、福祉用具貸与事業所サン・アイ福祉部の方を講師に「排泄について」講演をお聞きしました。その後実際に尿取りパットやおむつを使い、吸水実験を行いました。用意された1リットルを超える色水がみるみる吸収されるさまに驚きの声が上がりました。質問コーナーでは、日頃の排泄介助に対する悩みについても情報交換をすることができました。参加された方からは、「いろいろ知ることができてよかった」「介護者本人にとっても大切な話が聞くことができた」「介護だけでなく、たわいもない話ができリフレッシュできた」との感想をいただきました。集まることで交流が生まれ、和やかなひと時となりました。



パットの吸水力に驚きました！

たかぎボランティア・地域活動情報誌



さくみち



第110号

令和7年1月発行
編集・発行
喬木村社会福祉協議会
ボランティアセンター
Tel33-5520
fax33-5330

謹賀新年



明けましておめでとうございます！
令和七年「さくみち」編集委員会一同よろしくお願いたします。

昨年開催した「ふれあい広場」では、参加や物品の協力さらに運営スタッフと様々な形態でボランティア活動をしていただき有難うございました。

また、皆様からボランティア活動の様子を知らせていただき、紙面に反映させていただきました。今後も継続してボランティアやサロンの活動等を紹介していきます。活動をより充実させるために「さくみち」を活用していただきたいと思ひます。ご意見を編集委員会(アスポ)までお寄せください。

皆様のご健康と益々のご活躍を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。 ボランティア連絡会 会長

使い古しのタオル・衣類など
ご寄付いただきありがとうございました。



寄付いただいた使い古しのタオル・衣類などは村内福祉施設へ寄付させていただきます。募集は引き続き行っています。寄付いただけるタオル類等ございましたらボランティアセンターまでご相談ください。

アスポ歌声喫茶開催

第4回

ギターの演奏に合わせて懐かしい歌を唄いませんか。

開催:令和7年2月19日(水)
10時00分~12時00分

場所:みんなの広場アスポ



「11月開催の様子」

「コーヒーボランティアによる淹れ」
たてコーヒーも予定しています。

「布切りボランティア様子」



使い古しのタオル類は「ちょこっとボラ活動」にて使いやすいサイズに切り、村内の福祉事業所にお届けしています。

11月27日(水)

「居酒屋 大島を開催しました」

「大島地区の住民や地域おこし協力隊の方など27名参加された。」



「居酒屋 開催時の様子」

「居酒屋 大島(サロン)の様子」

居酒屋大島 代表

居酒屋大島は平成31年2月に第一回目開催を行ってから、今回で12回目となりました。コロナの影響でなかなか開催できない時期もありましたが、年に2~3回の開催を行っています。

大島居酒屋の特徴は、ボランティアさんが作る手作りのメニューと集まった方々と和気あいあいとお酒が飲めるところです。今回は松茸ごはんや豚汁などの手作り料理が並び、和やかな雰囲気でご過ごしていただくことができました。

地区の人だけでなく、誰もが気軽に集まって楽しむことのできる場『居酒屋大島』を今後も続けていきたいと思ひます。ぜひ、大島までお出かけください。



フードドライブへのご協力ありがとうございました！

今年も住民の皆さんの想いが込められた食料品が届けられました。

ボランティアセンターで大切にお預かりし、必要とされる方に「歳末応援セット」としてお渡しを致しました。ご協力、ありがとうございました。



～ありがとうエピソード～

ボランティアセンターに今年も段ボールいっぱいカップ麺や、シーチキン、新米が届けられました。これは、くりんネットでフードドライブを聞いたTさんが「何か役に立てれば」と送って下さるものです。大切にお預かりし、必要な方にお渡しする際にも、下さった方の想いもお伝えできればと、改めて感じております。Tさん、本当にありがとうございました。



たかぎふれあい食堂 米と野菜を募集しております！



みんなでご飯を作って食べたり、遊んだり、お喋りしたり、地域の方の交流ができる場所、町に住む砂場綾乃さんが、誰かの居場所になればいいなという思いから始まった、たかぎふれあい食堂。そんな皆さんを応援するのも私たち社会福祉協議会の役目だと考えております。

11月は、大人と子ども、およそ120名が阿島傘伝承館に集まり、カレーライスを食べました。年齢関係なく交流が生まれ、ワイワイ賑やかに行われました。今後も毎月第3火曜日に行われる予定です。

そこで継続して、野菜やお米を提供して頂ける農家さんを募集いたします！ご協力頂ける方は、ボランティアセンターまでご連絡をお願い致します。

皆様のご協力をお待ちしています！

連絡先 ボランティアセンター 電話33-5520

災害学習会のお知らせ

令和7年2月18日(火) 18時半からアスポスタジオにて計画しています。詳細はくりんネット等でお知らせいたします。ご参加をお待ちしています。

1月の予定	結婚相談	18日(土)	19:00~20:00	福祉センター談話室(予約制)
	なすな予防カフェ	28日(火)	10:00~12:00	アスポ
2月の予定	心配ごと相談	7日(金)	10:00~12:00	福祉センター第一会議室
	結婚相談	15日(土)	19:00~20:00	福祉センター談話室(予約制)
3月の予定	なすな予防カフェ	25日(火)	10:00~12:00	アスポ
	心配ごと相談	7日(金)	10:00~11:00	アスポ
	結婚相談	15日(土)	19:00~20:00	福祉センター談話室(予約制)
	なすなカフェ	11日(火)	10:00~12:00	アスポ
	なすな予防カフェ	25日(火)	10:00~12:00	アスポ

職員のくまひら

お正月を迎えると私は楽しみなことがあります。それは、おせちを食べることです。私は食べることが大好きなので、おせちや餅など美味しい物を沢山食べられるお正月が、とても好きです。おせち料理には、縁起の良い意味や願いが込められているのをご存じですか？五穀豊穡や安全、健康などの願いを込めて山海の幸を盛り込むそうです。例えば<海老(えび)>は、長いひげ、腰が曲がっている姿から、腰が曲がるまで丈夫に長生きができるようにとの長寿の願いが込められた縁起物。<数の子(かずのこ)>は、にしんから多くの子が生まれることから、数多い子から子孫繁栄や子宝に恵まれますようにという願いが込められた縁起物だそうですよ。

料理に込められた願いをかみしめながら、おせちを楽しみたいですね。<H.O>



ご意見・ご要望をお寄せください

社会福祉法人 喬木村社会福祉協議会

電話 0265-33-4567 fax 0265-33-4619

Eメールアドレス takagi-shakyo@miracle.ocn.ne.jp(代表)

